



光る！！



【学校 HP】

波多津小学校 第5号

2026年7月17日

文責：渡邊 夏美

1学期「笑顔・笑声・笑心で挑戦！」できました!(^^)!

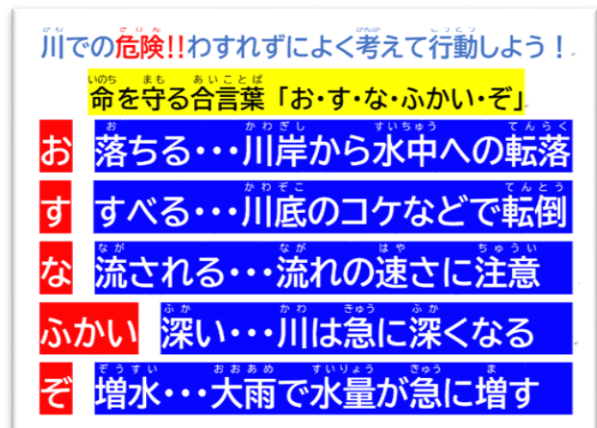
気が付くと、明日から長い夏休み。あっという間の1学期でした。2～6年生は70日間、1年生は67日間、子どもたちはよくがんばりました。保護者の皆様、ご支援ご協力ありがとうございました。

教室をまわっていると、真剣に先生の話聞く眼差し、友達と生き生きと対話するときの笑顔、緊張しながらも一生懸命発表する姿がありました。朝は、外に出て育てている野菜や花のお世話を熱心に行っている姿、昼休みには、一輪車の練習を教え合いながら頑張っている姿がありました。水泳の授業では、友達や先生の声援を受けて25M泳ぎ切った友達への大きな拍手が校長室に聞こえてきました。子どもたちは、友達と励まし合い、時には切磋琢磨し、いろんなことに挑戦しています。ご家庭でも、お子様のがんばっている過程を認め、励まし、意欲を高めてあげてください。

「自分の命は自分で守る」自覚を

7月以降、各地から水難事故のニュースが入り、とても心配になります。隣の町である相知町でも、悲しい事故がありました。子どもたちにも、その話をし、右のような注意喚起を行いました。

また、熱中症予防についても、指導しています。危険な暑さの夏を乗り切るためには、十分な睡眠や栄養のバランスを考えた食事、適度な運動が必要です。とはいえ、長時間の外遊びはできません。子どもたちにとっては、過ごし方が難しい夏休みとなっています。ご家庭でも、お子様が健康で安全に夏休みを過ごせるよう見守りをお願いします。



夏休みだからこそできることにチャレンジを！

さて、いよいよ明日から長い休みに入ります。それぞれに計画や予定があることでしょう。宿題には見通しをもって取り組み、実りのある学習をしてほしいと思います。それ以上に頑張してほしいのは、自由研究などの自分で決めたチャレンジ目標に継続して取り組むことです。もちろん、長時間ゲームをやり続けたり、YouTubeやテレビを見続けたりすることではありません。夏休みだからこそできる自分で決めた学びに挑戦してほしいと思います。

例えば、毎日、短時間でいいので読書をする。できれば上級生は、自分の「推し」の作家さんを見つける。2学期に教えてほしいと思います。ちなみに私の「推し」は有川浩さんです。「阪急電車」が大好きです。

他には、昆虫の観察記録を毎日つける、家族の朝ごはんを毎日準備する、家族に一日一善をするなど、自分で決めた何かにチャレンジしてほしいです。継続は力なり！

～平和の大切さ、命の尊さを考える夏に～

21世紀は人権の世紀と言われていたにもかかわらず、現在も世界中で戦争や紛争が続いています。なぜ人間は愚かなことを繰り返してしまうのかと、強い憤りを感じます。昨年は戦後80年ということもあり、メディア等を通して、戦争の愚かさ、平和の大切さを考える様々な報道がなされました。今年は、戦後81年目。戦争の悲惨さや平和の尊さを語り継ぐ体験者の方々が少ないです。だからこそ、今を生きる私たちが、愚かな行為を2度と繰り返さないために平和の大切さを学び続けなければなりません。保護者の皆様、この夏にも、年齢に応じた学びの機会をお子様に与えてください。

波多津小学校では9月28日に高校生平和大使をお迎えして「平和集会」を行います。みんなの学びを共有し、平和の大切さ、命の尊さを実感する機会としたいです。

緊急時の連絡について

夏休み中の学校閉庁日(8/10～14)と土日祝日は、職員も学校に出勤しません。そのため事故や災害等で緊急を要する場合は、以下に連絡をお願いします。

①学校教育課 23-3185

②波多津小「キュベル」の欠席連絡の備考欄に記入